

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(中能登町)立(鳥屋小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(清水史子)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

・教師が授業でタブレット端末を使用する場面を意識的に設定したことで、児童は電源の操作やパスワードの入力などの基本的な操作をスムーズに行うことができるようになった。  
 ・高学年では、タブレットを使った宿題も活発に出され、写真や動画、文字の入力、パワーポイントなどにも進んで取り組むことができるようになってきた。

### 課題

・低・中・高のブロックごとの実践報告を行っても、実践の内容が決まりきったものになり、新たな実践に取り組むことができなかった。  
 ・児童がタブレット端末を思考する際のツールとして活用するまでに至っていない。

## 校内研修のアイデア

### ・タブレット端末使用の共通理解

オリエンテーションを学期に1回、児童の使用の様子を見てその都度行う。(全学年で統一する使用上のルールや扱い方等を確認、学年や担任が変わっても児童が安心してタブレット端末を使用できるようにする。)

### ・学校研究として

- ①学校研究と関わらせ、授業での効果的な使い方について研究授業を行う。
- ②授業で活用できるアプリや使うことの良さをまとめた表を配付する。
- ③アンケート機能を用いて、児童の様子や授業の振り返りを把握する。
- ④2週間に1回ブロックごとに実践報告を行い、効果的だった実践を推進チームが広める。
- ⑤タブレットの持ち帰り計画を作成し、月一回以上、児童が家庭学習で学習できるようにする。

### ・タブレットを活用する力を高めるために

- ①ICTサポーターの年間計画を作成し、1年間を通して、タブレット操作に関する技能を高める。(教師、児童)
- ②タブレット操作に慣れる。(教師:職員会議、朝の会の健康観察、持ち物チェック)
- ③帯タイムの活動に文字入力などのタブレット操作の活動を行う。(児童)

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全ての担任と児童が、毎日の学習や活動の場でICTを活用する機会を作っている。
- ・児童がタブレット操作に慣れ、友達の考えと比較したり、自分の考えを深めたりすることができる。
- ・教師が、タブレットを効果的に活用する方法を考え、実践することで対話を通した深い学びを支援することができる。(カメラ機能やファイル共有機能等を利用、スカイメニュー、Teams)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・Teams(ログイン, チームの作成)[希望者] ・実践動画視聴の仕方[全体]	清水 岩田	4/25GIGA校内研修推進 リーダー研修(第1日)
5月	・研究授業(国:松中)[全体] ・eライブラリの使用の仕方[希望者] ・Forms(アンケート機能)の使い方[研究]	松中 岩田 松中・清水	5/17GIGA校内研修推進 リーダー研修(第2日)
6月	・研究授業(算:清水)[全体] ・SKYMENU(ポジショニング, 思考ツール)[全体] ・Teams(投稿, ファイルの共有, ダウンロード, 受け取る)[全体] ・ホッとネット大作戦, プログラミング[PTA]	清水 岩田 井上 外部講師	教育講演会6/23(木)
7月	・研究授業(体:山森)[全体] ・実践動画視聴[全体→個人] ・1学期の振り返りと2学期の取組の確認[全体] ・Teams(会議)[全体]	山森 清水・岩田 井上 岩田・井上	
中間 目標	・教師は、児童の考えを広めたり、深めたりするためにタブレットを用いる方法を身に付ける。 ・児童は、タブレットの操作に慣れ、授業の振り返りをタブレットのアンケート機能を使って回答することができる。 ・児童は、タブレットを操作し、自分の考えをタブレットを用いて可視化することができる。		
8月	・実践動画視聴[全体→個人] ・SKYMENU(掲示板), デジタル教科書[全体]	清水・岩田 ICTサポーター	
9月	・研究授業(国:辰巳)[全体] ・SKYMENU(シンプルプレゼン, 手書きも含む)[全体] ・授業実践の報告会[研究]	辰巳 岩田・井上 松中・清水	9/13 GIGA校内家集推進 リーダー研修(第3日)
10月	・研究授業(道:上野)[全体](未定) ・Teams(データを見えるタブレットへダウンロード)[全体]	上野 岩田・清水	
11月	・研究授業(総:岩田)[全体] ・SKYMENUへデータを取り込む方法, デジタル教科書[全体] ・実践動画視聴[全体→個人]	岩田 岩田・井上 清水・岩田	
12月	・研究授業(算:池島)[全体] ・成果物やデータの保存・印刷方法[全体] ・2学期の振り返りと3学期の取組の確認[全体]	池島 岩田・井上 清水	
中間 目標	・教師は、タブレットの効果的な使い方を考えながら授業で使用することができる。 (SKYMENU, Teams, デジタル教科書) ・児童は、スカイメニューやTeamsを使って自分の考えを可視化し、友達の考えと比較することで自分の考えを広めたり深めたりしようとするすることができる。		
1月	・実践動画視聴[全体→個人]	清水・岩田	
2月	・授業実践の報告会[研究]	清水・松中	2/24 実践報告締切
3月	・一年間の振り返り, 次年度へ向けて[全体]	清水・岩田	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(中能登町)立(鹿西)学校

GIGA校内研修推進リーダー(真木 拓郎)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・授業実践の交流や報告会を行うことで、ICTの活用方法例を実践に活かせる。
- ・授業の最後やスキルタイムにeライブラリを活用することで、基本的な学習内容の定着につながっている。
- ・各授業の様々な場面でのタブレット活用が活発におこなわれている。

### 課題

- ・タブレットの機能や操作をスムーズに使えるように、日々スキルアップをしていく必要がある。(児童も教師も)
- ・各教科各単元において、効果的なICTの活用を考えていく必要がある。
- ・各教科のどんな場面でICT機器をどう活用すればいいのかを考え実践し教師間や学校間で共有していくことが必要である。

## 校内研修のアイデア

学校研究「主体的に学ぶ鹿西っ子の育成」と関連させて取り組む

- ・職員会議内で、「GIGAスクール構想」の実現について確認し、全教員で今年度のGIGA校内研修の見通しを共有する。
- ・月に1回程度、ICTを活用した授業実践の振り返りを実施カード(○公)に記録することで、全教員で共有する。
- ・校内公開授業(○公)での、ICTを活用した授業を相互に参観する。
- ・研究授業において、タブレット端末を用いた活動を取り入れ、成果と課題を考察する。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全児童が、タイピング能力の向上や基礎学力の定着のために、タブレットを活用した学習に取り組むことができるようになる。
- ・高学年児童が、効果的(写真・動画など)に自分の考えを発表や共有するために、タブレットを活用することができるようになる。
- ・教員が、ICTを活用した授業を実践、ふりかえり、共有することで、積極的に授業内でICTを活用することができるようになる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	全体研修 GIGA校内研修年間計画の共有及び「GIGAスクール構想」の実現についての確認 グループ研修 Microsoft Teamsでのクラス作成・会議の仕方の確認	推進リーダー	4/25(月)第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	全体研修 スキルタイムにおけるタブレット活用についての確認 グループ研修 スカイメニューやeライブラリーの機能の紹介	推進リーダー 各担任等 推進リーダー	5/17(火)第2回GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	個人研修 授業を相互に参観する 個人研修 ICTを用いた授業実践を考える	土台部会 授業研究部 各担任等	
7月	個人研修 授業実践報告書の作成 全体研修 授業実践紹介・報告会	各担任等 推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2~5年生の児童が、スキルタイムを活用して、タイピング練習や各教科の練習問題に取り組んでいる。</li> <li>・1年生は、端末の立ち上げを経験している。2,3年生は、カメラ機能を経験している。</li> <li>・4~6年生は、検索サイトとカメラ機能の活用を経験している。</li> <li>・教員は、ICTを活用した授業に取り組んでいる。</li> </ul>		
8月	全体研修 1学期のICTを活用した授業実践の振り返りと2学期に向けての情報共有 若プロ研修 指導案をもとにした授業実践紹介	推進リーダー 若プロリーダー	
9月	グループ研修 実践例紹介・報告会 個人研修 ICTを用いた授業実践を考える	推進リーダー 各担任等	9/13(火)第3回GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	個人研修 授業を相互に参観する	土台部会 授業研究部	
11月	個人研修 授業実践報告書の作成 全体研修 授業実践紹介・報告会	各担任等 推進リーダー	
12月	全体研修 2学期のICTを活用した授業実践の振り返りと3学期に向けての情報共有	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2~5年生の児童が、スキルタイムを活用して、タイピング練習や各教科の練習問題に取り組んでいる。</li> <li>・1年生は、端末の立ち上げとカメラ機能が使える。</li> <li>・2,3年生は、検索サイトを体験している。</li> <li>・4~6年生は、自分で判断しアプリケーションを選択し活用することができる。</li> </ul>		
1月	個人研修 授業を相互に参観する	土台部会 授業研究部	
2月	個人研修 授業実践報告書の作成 全体研修 授業実践紹介・報告会	各担任等 推進リーダー	
3月	全体研修 年間を通した振り返りと次年度に向けて	推進リーダー	2/24(金)GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告書

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 中能登町 )立( 鹿島小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 岩本 華穂 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・オンラインによる始業式や卒業式を実施した経験がある。
- ・各学級にネット環境が整備されており、使用することができる。
- ・多くの児童が興味関心をもっており、積極的に端末を利用しようとしている。

### 課題

- ・パスワード変更が反映されない等の不具合があり、使用頻度が低い。
- ・教員のICT活用意欲及び技能に差がある。また授業中にとどのように使用するのイメージが掴めない教員が多い。
- ・研修の時間がなかなか取れない。
- ・教員に児童と同じ端末がない。

## 校内研修のアイデア

- 学校研究「自ら問題を発見し、解決する児童の育成～対話力の向上を目指した授業づくりを通して～」と連動させて取り組む。
- ・全ての教員が単元中に1回、授業中に1人1台の端末を活用した授業を行う。また、研究授業において、1人1台の端末を活用した授業をいくつか行い、効果を検証する。
  - ・金曜日に各ブロックごとの振り返り「K-UPタイム」を利用して、端末の効果的だった使い方について情報交換をする。
  - ・毎月定期的にICTサポーターが来校し、各教科等の授業において担任をサポートする。
  - ・若プロ研修の中に、ICT活用に関する研修を計画し、実施する。
  - ・夏季休業中にGIGA出前サポートを活用した校内研修を行う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全ての教員が、1人1台の端末を活用する機会を設定した授業に取り組む。
- ・SKYMENU Cloudなどを利用することで、児童同士が他の人の意見に触れる機会を増やし、対話的な学びを支援する。
- ・研究授業や日々の振り返りの検証をもとに、端末の効果的な使用方法について理解を深める。
- ・1日に2回以上端末を使用する。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	教員の1人1台端末活用力チェックシートを用いた実態把握 今年度のICT活用取り組み内容, ICTサポーター活用について	岩本	第1回GIGA校内研修推進リーダー研修 4/25(月)
5月	若プロ オンデマンド動画視聴	三木	第2回GIGA校内研修推進リーダー研修 5/17(火)
6月	研究授業での活用[指導主事による指導助言]	中村	A訪問
7月	1学期の振り返りと2学期に向けて	岩本	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1回持ち帰りによる家庭学習を実施する。</li> <li>・1日に1回は端末を使用する。(低学年は児童の様子を見て取り組む)</li> </ul>		
8月	GIGA出前サポートの要請 各ブロックに分かれて行う 1学期の振り返りと2学期に向けての活動内容確認	岩本	校内インターネットサーバー工事予定
9月	GIGAサポ研修(動画ライブラリ)	岩本	第3回GIGA校内研修推進リーダー研修 9/13(火)
10月	若プロ オンデマンド動画視聴, 端末を用いた取り組みの報告	三木	
11月	GIGAサポ研修(動画ライブラリ)	岩本	
12月	2学期の振り返りと3学期に向けて	岩本	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に2回持ち帰りによる家庭学習を実施する。</li> <li>・1日に2回は端末を使用する。(朝の健康観察, 授業等)</li> </ul>		
1月	若プロ オンデマンド動画視聴	三木	
2月	授業での活用[指導主事による指導助言] 各学年での端末を用いた授業実践の報告	岩本	C訪問
3月	1年間の振り返りと次年度に向けて	岩本	